

## 放射線測定器を使う場合

### 放射線測定器使用時の注意点

放射線量を測定できる機器がある場合は、よりポイントを絞った線量低減対策を行えるほか、その効果も確認できます。

- 放射線(ガンマ線)を測定できる測定器であれば使用できます。製品の使用説明書に沿った正しい方法で測定してください。
- 透明なビニール袋で覆うなど、測定器自体が汚れないように注意して測定してください。また、ビニール袋は汚れたら必ず交換してください。

### 空間放射線量の測定方法

- ①マイクロホットスポットが疑われる箇所において1m(子どもの生活環境\*では0.5m)の高さで線量を測定します。
- ②清掃作業後、同様の方法で測定し、線量が1時間あたり0.23マイクロシーベルト未満になっていることを確認します。



【貸し出しする測定器】  
●簡易型放射線量測定器  
[Radi PA-1000]



測定機器  
●1mの高さで測定  
(子どもの生活環境\*では0.5m)  
\*子どもの生活環境:  
幼稚園、保育所、  
小学校、公園など。  
(マイクロホットスポットが  
疑われる箇所  
測定箇所)

# 身のまわりの放射線量を減らす工夫

## 〔マイクロホットスポットへの対応〕

子どもの生活空間を優先的に、公共施設については町が除染を行い線量の低減を図ってまいります。

また、ご自宅やその周辺における清掃活動でも線量の低減が図られますので、

清掃活動についてご協力をお願いいたします。

このパンフレットでは、ご自宅及びその周辺で、雨などにより放射性物質が集まり、放射線量が局所的に高くなる場所の線量を下げするための作業方法をご紹介します。



## 町が提供する資機材

- 提供物資**
- 一般用マスク ●軍手 ●土のう袋
  - ビニール袋(水漏れ防止) ●ブルーシート

- 貸与機材**
- 簡易型放射線量測定器(4台)【※要予約】

お問い合わせ先:  
〔危機管理室〕 ☎0223-29-8002  
〔坂元支所〕 ☎0223-38-0301

## 相談窓口

環境省 (国による除染に関するお問い合わせ窓口)  
〈福島〉 ☎0242-85-8777  
受付時間:8:30~17:15まで  
〈東京〉 ☎03-5333-8250  
受付時間:9:30~18:15まで

宮城県 (放射線・放射能に関する相談窓口)  
☎022-211-3323  
受付時間:9:00~17:00まで  
(※土日祝日を除く)

山元町(危機管理室)  
☎0223-29-8002  
受付時間:8:30~17:15まで  
(※土日祝日を除く)

## 情報発信サイト

環境省 放射性物質による環境汚染情報サイト  <http://josen.env.go.jp/>

環境省 除染情報プラザ  <http://www.env.go.jp/jishin/josen-plaza.html>

宮城県 放射能情報サイトみやぎ  <http://www.r-info-miyagi.jp/r-info/>

山元町ホームページ  <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/>

## 放射線の基礎知識

### 放射線・放射能とは

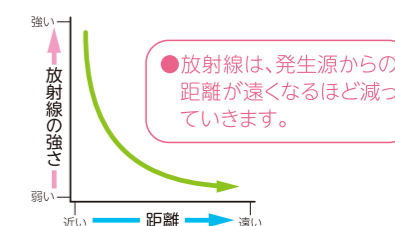
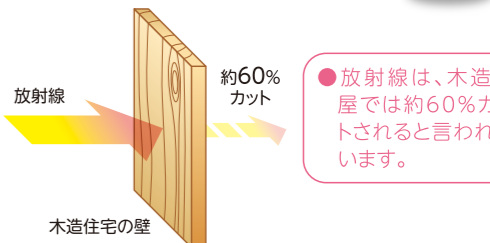
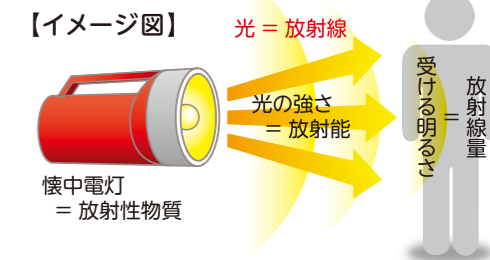
放射線は目に見えないものですが、日常でも、わたしたちは宇宙や大地から自然放射線を受け続けています。また、医療の現場でも、胸部X線検査などに利用されています。

さて、「放射線」「放射能」という言葉は聞き慣れないものですが、身近な物で、懐中電灯に例えることができます。懐中電灯自体が放射性物質とすると、光が放射線、懐中電灯から出る光の強さが放射能に例えられます。

また、実際に放射線から人体に受ける影響は、シーベルト(Sv)という単位で表します。懐中電灯に置き換えると、人が受ける明るさの感覚で例えられます。

### 放射線量が局所的に高い場所(マイクロホットスポット)とは

その地域一帯の放射線量が低くても、雨などで流されたごみや土などが集まりやすい場所や、壁や工作物の窪みや汚れでは、局所的に高い放射線量を示すことがあります。具体的には雨どいや樋の下、壁などに付着しているコケや汚れ、木の根元付近、落ち葉や草が溜まっている所、側溝などが、マイクロホットスポットになりやすい場所です。



宮城県環境生活部原子力安全対策課 〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号

山元町危機管理室 〒989-2292 亶理郡山元町浅生原字作田山32



平成24年6月 宮城県・山元町